

令和4年度第2回宇部市史編さん委員会会議議事録

1 開催日時及び場所

令和5年2月15日（水）15:00～16:00

宇部市立図書館 2階講座室

2 出席委員の氏名

岩元 修一委員、 内田 鉄平委員、 武波 博行委員、 安井 敬子委員、
脇 和也委員

3 事務局職員

上村教育部長、 床本教育次長

石津学びの森くすのき・地域文化交流課課長

石川学びの森くすのき・地域文化交流課副課長

4 議事

(1) 宇部市史編さん基本方針（案）について

(2) 今後のスケジュールについて

5 会議要旨

(1) 宇部市史編さん基本方針（案）について

事務局	<p>前回の基本方針（案）との主な変更点について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業期間を6年間とし、各編の編さん完了後に随時刊行する。 ・ 事業内容を「宇部市史 宇部市制100年の歴史 通史編（仮題）」 「宇部市史 宇部市制100年の歴史 史料編（仮題）」 「宇部市史 旧楠町通史編」とし、計3冊を編さん ・ 編さん体制に「宇部市史編さん部会」を追加 ・ 編さん事務局として「市史編さん室」を市長部局に設置予定
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市史編さんは半世紀に一度の事業であり、市史編さんを行っているということを市民へ周知することが必要である。 ・ 市民が参加するワークショップの開催やパブリックコメント等のPRを行えば、市民が関心を持つと思う。 ・ 資料の収集等について市民に協力を呼びかけることで、事業が継続して行えると思う。 ・ 市史編さん委員会も公開とし、市民が傍聴できるようにしたほうがよい。 ・ 市史を編さんしている他の自治体では「市史編さんだより」を発行している。宇部市でも編さん状況について記載したものを発行し、情報発信を行うことが必要である。
会長	事務局から提案された基本方針（案）について他に意見等ないか。なければ、この基本方針（案）を承認することとしてよろしいか。
委員	異議なし
会長	<p>基本方針（案）を承認する。</p> <p>事務局においては、市史編さんに関する情報発信について積極的に行っていたきたい。また、事務局が市長部局に変更予定とのことだが、その場合、委嘱状についても市長名で改めて交付していただきたい。</p>

(2) 今後のスケジュールについて	
事務局	<p>工程表について説明。</p> <p>今後の予定については、流動的であるため一つの参考にしていただきたい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・流れとしては、資料集めから始めて、史料編から編さんしていくことになると思われる。 ・編さんだより等を活用して、個人宅等に埋もれている資料を収集していくことが必要。 ・ワークショップの開催は、宇部市全体で行うのではなく、旧楠町を対象に行うことも必要である。 ・多くの資料の中からどのようなものを選んでいくのかが重要になる。 ・資料の保管場所の確保も必要である。 ・若い人にも読んでもらえるような、今の時代の市史を作ってほしい。 ・市史というのは、木の幹の部分に当たるため、ある程度客観性をもって事実として書かないといけない。そのあたりの整合性を取るのが難しいと思われる。
会長	<p>スケジュールでは、来年度から5年間で編さん作業を行うこととなっているが、期間についてはあくまで原則であり変更等はあると考えてよろしいか。できるだけ期間内に刊行したほうがよい。だらだらと進めていくのはよくない。</p>
委員	<p>同じ規模の他市の市史編さん事業では、5年から10年程度かかっているようだ。最初から10年という長く感じるが、3冊の編さんを計画立てて行い、1編ずつ順序だてて発刊していけばよいのではないか。</p>
事務局	<p>事務局としては、もう少し編さん期間が延びるのではないかと考える。</p> <p>編さん期間の延長については、今後、委員会と協議をしながら進めていきたい。</p>
会長	<p>事務局が教育委員会から市長部局に変更する予定とのことだが、組織としてはどの部局に移管するのか教えていただきたい。</p>
事務局	<p>令和5年度から、市長部局である総合政策部に市史編さん室を設置する予定である。</p>
委員	<p>先ほど、委嘱状を市長名で交付しなおす予定との説明があったが、その場合、委嘱期間の変更はあるのか</p>
事務局	<p>委嘱期間については、新たな担当部局と協議したい。</p>
会長	<p>編さん体制の変更もあり、次回の委員会は新年度の早い時期に開催していただきたい。</p> <p>以上で第2回宇部市史編さん委員会を閉会する。</p>